

目 次

はしがき

序 章	研究の視点と方法	1
1.	研究の動機と意義	1
2.	研究の背景	3
3.	知的障害者福祉施策の展開に関する先行研究の到達点と課題	8
1)	障害者福祉施策における知的障害者福祉施策の位置	8
2)	先行研究分析の視点	10
3)	先行研究の検討	10
	(1) 施策展開の軸について／(2) 当事者運動の影響／(3) 知的障害者福祉に着目して	
4)	先行研究の到達点と課題	19
4.	研究目的と研究課題、研究方法	20
1)	研究目的	20
2)	研究課題	21
3)	研究方法	22
4)	倫理的配慮	23
5.	本書の構成と各章の位置づけ	23
第 1 章	戦後の知的障害者福祉施策の展開とコロニー	28
1.	知的障害者の暮らしの場の現状	28
2.	知的障害者福祉施策の時期区分	32
1)	知的障害者福祉法制定までの知的障害児・者施策——1945（昭和20）年～1959（昭和34）年	32
2)	知的障害者福祉法制定と更生、保護の始まり——1960（昭和35）年～1964（昭和39）年	35

- 3) コロニー政策の推進とコミュニティ・ケアの提唱——1965（昭和40）年～1980（昭和55）年 38
 - (1) コロニー政策の推進／(2) コミュニティ・ケアと入所施設／(3) オイルショックと福祉見直し論の提唱
 - 4) 行財政改革と知的障害者福祉施策——1981（昭和56）年～1988（昭和63）年 48
 - 5) グループホームの制度化と在宅福祉サービス重視への転換——1989（平成元）年～2002（平成14）年 50
 - (1) グループホーム制度の拡充と地域における生活支援施策の整備／(2) 知的障害当事者活動の展開／(3) 社会福祉施策の構造改革と障害者福祉施策
 - 6) 利用契約制度と地域移行政策の始まり——2003（平成15）年～2012（平成24）年 58
 - (1) 地域移行政策とコロニーの変化／(2) 利用契約制度への移行と混迷
3. 知的障害者福祉施策時期区分の小括 64
- 1) 各時期の知的障害者福祉施策の特徴 64
 - 2) 知的障害者福祉施策におけるコロニーの位置づけと役割 67

第2章 社会開発政策におけるコロニー……………78

——障害者の地域移行政策との関連において——

- 1. はじめに 78
- 2. コロニー建設の背景——先行研究の検討 78
 - 1) コロニー建設の契機 78
 - 2) 国立心身障害者コロニーの建設 80
 - 3) コロニー建設推進の背景に関する先行研究 81
- 3. 社会開発政策とコロニー 85
 - 1) 社会開発懇談会と社会開発政策として選択されたコロニー 85
 - 2) 社会開発政策とコロニー建設 88
- 4. 社会開発政策におけるコロニーと地域移行政策 92

第3章 国立心身障害者コロニー開設過程の分析…………… 95 ——心身障害者の村（コロニー）懇談会に焦点を当てて——

1. はじめに 95
2. 心身障害者の村（コロニー）懇談会の設置と議論 97
 - 1) 心身障害者の村（コロニー）懇談会の設置に至るまで 97
 - 2) 心身障害者の村（コロニー）懇談会とその議論の経緯 99
 - (1) 心身障害者の村（コロニー）懇談会の委員／(2) 心身障害者の村（コロニー）懇談会の議事内容と意見具申
3. 心身障害者の村（コロニー）懇談会委員のコロニー論 106
 - 1) 糸賀一雄：知的障害児施設県立近江学園長 106
 - 2) 菅修：重度知的障害児施設国立秩父学園長 108
 - 3) 菅野重道：国立精神衛生研究所精神薄弱部長 109
 - 4) 登丸福寿：知的障害児施設県立みのわ育成園長 110
 - 5) 仲野好雄：全日本精神薄弱者育成会常務理事 110
 - 6) その他の委員 112
 - (1) 秋山ちえ子：評論家／(2) 濱野規矩雄：藤楓協会理事長
4. コロニー政策における心身障害者の村（コロニー）懇談会の役割 113

第4章 デンマークに学ぶ知的障害者福祉の理念・制度・実践 …… 119 ——その展開過程に着目して——

1. はじめに 119
2. 日本の知的障害者福祉研究におけるデンマークの位置 120
 - 1) 日本における北欧知的障害者福祉研究 120
 - 2) デンマークとノーマライゼーション 122
 - 3) デンマークの知的障害者福祉と糸賀一雄 123
 - 4) 知的障害者福祉をデンマークに学ぶ意義 124
3. デンマークの知的障害者福祉施策 125
 - 1) 知的障害者福祉施策の変遷 125
 - (1) 知的障害者施策の始まりと優生思想／(2) 第2次世界大戦後以降の「ノーマライゼーション」に基づく施策展開／(3) 地方分権改革と障害者を

- 対象とした施策の一般サービス化／(4) 障害者の組織化とユーザー・デモクラシー／(5) 住宅施策とケア施策の分離と一般施策化の推進
- 2) デンマークの知的障害者福祉の制度と実践——スウェンボー・コムーネを中心に 135
4. デンマークにおける知的障害者福祉施策の特徴 137

第5章 知的障害者コロニーにおける地域生活移行の取り組み …… 144

1. はじめに 144
2. 誰がどのように施設から地域への移行に取り組むのか 147
- 1) 地域生活移行に取り組む主体 147
- 2) 脱施設化とノーマライゼーション 148
- 3) 地域生活移行支援の要となる職員の実践 149
- 4) 地方自治体の役割 151
3. 各コロニーが取り組んできた地域生活移行に関する先行研究の特徴と課題 152
- 1) 「脱施設化」の視点とマクロ的分析 153
- 2) コロニーにおける歴史的取り組みの検証 154
- 3) 地域生活移行の実際の計画策定と推進体制の整備 155
- 4) 「宣言」と地域生活移行の取り組み 157
4. 知的障害者コロニーにおける地域生活移行の取り組みの分析視点 158
5. 四つの知的障害者コロニーの地域生活移行の取り組みの展開と特徴 159
- 1) 北海道 太陽の園 160
- 2) 宮城県 船形コロニー 163
- 3) 長野県 西駒郷 167
- 4) 大阪府 金剛コロニー 171
6. 知的障害者コロニーにおける地域生活移行の特徴と課題 175

終章	知的障害者福祉施策展開の特徴と理念の実現に向けた課題……	183
1.	はじめに	183
2.	知的障害者福祉施策展開過程の特徴と構造	183
	1) 関係者の取り組み	184
	2) 政治的判断、経済的動向、財政問題、国際的動向	185
	3) 暫時的対象拡大と弥縫的整備	188
	4) 知的障害者福祉施策展開の構造	189
3.	コロニー政策とノーマライゼーション	190
	1) 知的障害者福祉施策におけるコロニーの位置づけ	190
	2) コロニーとノーマライゼーションの推進	192
	3) デンマークと日本におけるノーマライゼーション実現の相違	194
4.	理念を実現するための視点と方策	198
5.	本研究の到達点	199
	1) 本研究の意義	199
	2) 先行研究の課題と本研究の到達点	201
	(1) 日本における北欧の知的障害者福祉研究／(2) 先行研究の到達点と課題／(3) 本研究の到達点と研究上の位置づけ	
6.	残された課題	208

参考文献・資料

あとがき